

触媒化学研究部門 講演会

—講演概要—

- ▶ 日時：2026年10月1日（木） 16:00~17:00
 - ▶ 場所：産総研 つくば中央事業所5群 5-1棟 2201会議室
- ※現地開催のみとなります

『Understanding and Designing Cycloaddition Reactivity』



Prof. Dennis Svatunek
Assistant Professor
Vienna University of Technology

- 環化付加反応（Cycloaddition）は有機合成化学における最も有用な反応の一つであり、近年ではクリックケミストリーや生体直交反応の発展を支える重要な基盤技術となっています。本講演では、どのような要因が環化付加反応の速度や選択性を決定するのかについて、実験化学と計算化学を組み合わせた最新の研究成果を紹介します。Svatunek博士は、反応機構解析のための歪み・相互作用解析やエネルギー分解解析を活用し、分子構造と反応性の関係を明らかにしてきました。さらに、これらの知見を基に新たな反応性を合理的に設計し、高性能な環化付加反応の開発に取り組んでいます。講演では、近年注目を集めるデータ駆動型アプローチや機械学習を活用した反応予測、広大な化学空間探索への展望についても紹介いただきます。有機合成化学、ケミカルバイオロジー、計算化学、データ科学など幅広い分野に関わる研究者にとって貴重な機会となりますので、是非ご参集ください。



部門HP

【問い合わせ先】触媒化学研究部門（担当：白川）

連絡先：080-2232-9622; mari-shirakawa@aist.go.jp

